

平成 29 年 1 月 25 日
練馬区地域医療課

医療・介護・福祉の資源情報の収集について

1 目的

区では、地域包括ケアシステムの確立を目標に掲げ、平成 25 年度より在宅療養関連事業を実施している。区民が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくために、区は医療や介護、福祉、に関する情報を総合的に把握・分析し、各種事業の改善に活用していく必要がある。

こうしたことから、区内の医療や介護、福祉に関する資源の量や質、および多職種連携の状況について調査を行い、区民が在宅で療養できる医療・介護、福祉の提供体制がどの程度構築できており、さらに推進していくうえでどのような課題があるのかについて把握する。

2 実施概要（案）

（1）調査方法

区内医療・介護関係者へのアンケート調査により、在宅療養に対する方針および取り組み実績、ならびに地域内における多職種連携および顔の見える関係性等に関する状況を把握する。

（2）対象

- ・ 区内病院、診療所、歯科診療所、薬局
- ・ 区内訪問看護ステーション
- ・ 区内居宅介護支援事業所
- ・ 高齢者相談センター
- ・ その他介護保険サービス事業者 等

（3）調査項目

- ・ 練馬区の在宅医療・介護資源（リソース）に対する課題
- ・ 病診連携・診診連携・多職種連携に関する課題
- ・ 在宅療養を推進するうえでの課題 等

(4) 実施スケジュール

- H29年4月 在宅療養専門部会
- H29年4～8月 アンケート項目案、実施方法の検討
- H29年9月 在宅療養専門部会
- H29年9～10月 アンケート発送、回収
- H29年10～12月 アンケート結果分析
- H30年1月 在宅療養専門部会